

## 水難事故防止啓発活動 (主催：高知河川国道事務所)

水難事故防止啓発活動が行われました！

令和6年7月25日（木）に、いの町波川で、高知河川国道事務所、仁淀消防組合消防本部、土佐警察署、いの町役場と合同で水難事故防止啓発活動が行われました！

当日は、快晴の中キャンプや遊泳を楽しむ利用客が見受けられました。

啓発活動は11時からスタート。注意喚起のチラシをもった職員が、河川利用者へかけより、危険箇所や注意してほしいことを説明。職員からの説明に、河川利用者は時折うなずきながら、耳を傾けていました。川で遊ぶときにはライフジャケットを着用するなど、十分注意して楽しんでください！

### 【お知らせ】

川の基礎とセルフレスキューを学べる川の安全教室を8月17日と18日に実施します。8月9日15時まで参加者を募集しておりますので、ご応募ください！

詳細はこちら！ <https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024070900198/>



**水難事故に備えて 川のことをよく知ろう** 国土交通省 高知河川国道事務所

川には、深いところと浅いところがある。流れの様子も常に変化する。

川の横断断面図と縦断断面図が示されています。また、急流や浅瀬の危険性を説明しています。

川の事故発生状況

河川等水難事故件数の対半数は7月に発生 (2009年-2023年)	子どもの水難防止事業の約9割は「河川」と「湖沼池」 (2009年-2023年)
7月: 20.5%	61.7%

最新の統計データに基づき、7月に事故が多発していることや、子どもへの水難防止の重要性を伝えています。

**水難事故に備えて ライフジャケットを着よう** 国土交通省 高知河川国道事務所

ライフジャケットの着用が生死を分けた事例

レジャー中の事故事例

1. 準備 2. 着用 3. 着用中

ライフジャケットはホームセンターやネットでも買えます。高知河川国道事務所では、無料相談や試着サービスを提供しています。

もしも自分が流されたら(ライフジャケット着用時)

1. 無理に立とうとしない
2. 元いた場所に戻ろうとしない
3. 流れたまま場所へ

正しい救命方法と、ライフジャケットの重要性を詳しく説明しています。